



# 森の息吹

No.177 6月号  
2021 5月31日発行  
編集代表：五賀利雄  
0133-26-3738

## 「弁華別協働の森の会」植樹と次回の活動検討

コロナ渦の中で、札幌市、石狩地方は緊急事態宣言が6月20日まで出されています。  
5月23日の活動は自粛し中止としました。今後の活動も状況を見ながら進めていく事になります。  
日頃から、また、活動に際しては十分な感染予防対策を重ねて皆様をお願いいたします。

### 5月の活動報告

5月9日(日)

「弁華別協働の森の会」植樹とモニタリングサイトでの打ち合わせ 天候 小雨 参加者 13名  
小雨の中、植樹作業を行いました。樹木はサクラ20本・ミズナラ、カラマツ各50本ほどです。  
間隔を決めそれぞれが分担して1時間足らずで終了しました。  
その後、モニタリングサイトに移動し不要侵入木の除伐計画を検討さっそく作業にかかりましたが雨が強くなり作業を終了。



### 6月の活動案内

※6月の活動予定ですがコロナ渦の中で活動中止の場合は各班長を通じてお知らせいたします。

6月6日(日)

内容 弁華別協働の森の会 除伐も含めた不要侵入木の駆除作業

集合場所と時間 山田氏倉庫前 8:45

協働の森、農地跡地前に9:00～

持ち物 手のこ・枝切り用チェーンソー・刈払い機

藪の中での作業に備えた服装

6月20日(日)

内容 「140年の森」下草刈りと補植

山田山林での草刈作業 (内容は要検討)

集合場所と時間 山田氏倉庫前 9:00

持ち物 腰道具・手のこ・刈払い機・手袋



編集者より

6月になりましたが天候不順で曇りか雨の毎日です。低温注意報も発令されてハウスも壊れたし今年も畑作業は諦めモードです。やらねばならないことはたくさんあるので諦める事も大切です。

車検の見積もりを見て、何度か驚いたことがある。  
購入して10年を超える頃から、この感が一層増してくる。  
主に足まわりから劣化、摩耗が始まりいつの間にか  
走り、乗り心地まで変わってくる。

ここで業者は、当然のように部品の交換を促し積算する。  
その金額に驚き「いっそ新車に乗り換えようか」などと  
考えるのが常となっている。

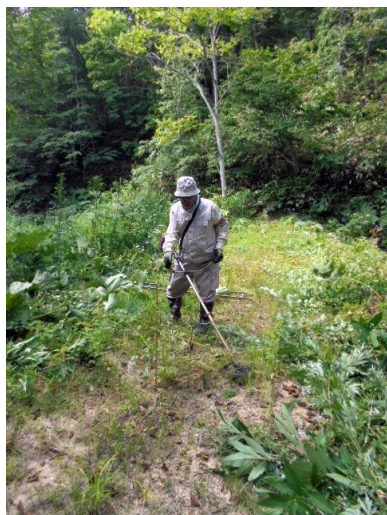
まして、人間永年乗り続けてくると部品の劣化が目立ち  
交換が必要になってくる。

私の場合、ショックアブソーバーにガタがきて、すでに  
ステージ4の段階にまで進んでいることが判明し、両膝の関節を人工のものと入れ替える事に  
相成った次第。

手術は左右別々の日に行う事になったため都合4週間ほどの入院となった。  
ここで一つ張り込んで個室に入れてもらったまでは良かったが、時節柄、家族も含めて一切の面会は  
禁止との事。

頻繁に来てくれる看護師さん以外は話し相手がなかったのには、文字通り閉口した。

「小人閑居し」なんとやら、病院について何かと知りたくなってきた。



2018 草刈

その一つに手術室の看護師さんは綺麗な人が多いとの説を  
確認してみたくなったのである。

手術の日が決まり、前の日になると手術室の看護師さんが  
私の所に挨拶に来てくれます。

ふと見ると綺麗な方なんです。

こんな人についてもらえば明日は安心だなんて妙に落ち着いて  
しまったりします

全身麻酔での手術ですので、覚めた時に「ハイ、終わりましたよ」  
なんて声を掛けてくれるのはこんな看護師さんであって  
もらいたいものです

二度目の手術の時は、だいぶ落ち着いてきましたので  
余計なことを尋ねてみました。

「手術室の看護師さんて、みんな綺麗な方ばかりなんですね」と。

マスクの中の口元はどうだったか？

にんまりとほほ笑んでくれたかどうかは定かではなかった。



2018 炭焼き